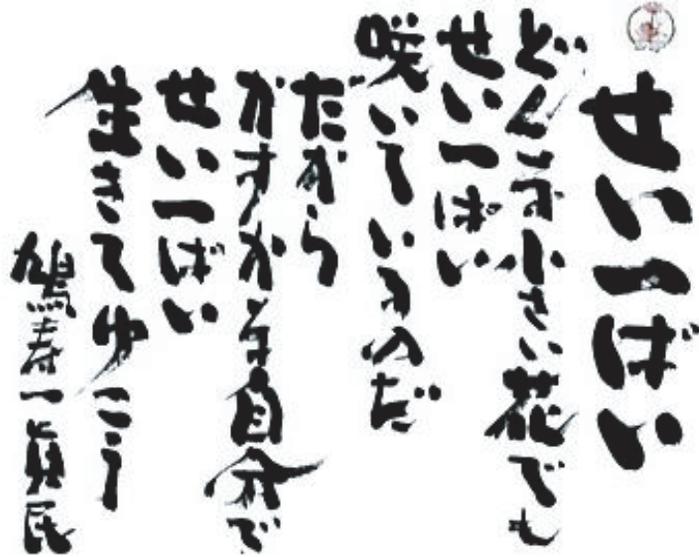


笑う門には 福来る。

松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911
発行人:中村剛志



坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

秋の味覚

秋も深まり、師走の足音さえも聞こえてきます。
今年も、秋の実りや味覚を楽しんだ人も多いのではないのでしょうか。あるアンケート調査によると「秋の味覚で思い浮かべるもの」として最も多かったのは、秋刀魚でした。以下、栗、松茸と続いています。

また、その土地ならではの秋の味覚もあるでしょう。故郷を離れて暮らしていれば、食を通じて故郷が懐かしく思い出されるものです。

全国各地で行なわれる秋の祭りには、五穀豊穡という言葉に代表される、大自然の恵みに感謝・祝祭することを趣旨としたものが多く存在します。

秋の祝日の一つである「勤労感謝の日」は、昭和二十三年に制定されましたが、それ以前は新嘗祭という祭日で、その年の穀物などの収穫を神に感謝する、重要な宮中祭祀を源流としていました。

いにしえの人たちに比べれば、大自然を感じることは少ないであらう現代です。

秋の味わいに、自然からの恵みを感じたいものです。

● 大自然の恵みに感謝しましょう



「職場の教養」より

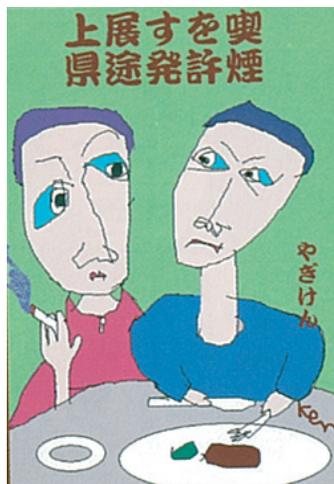
宇和ちゃんの啖河山短歌

祖父母知らずはらからおらず
父母逝きて久万高原の
尾根に風きく

ほおっ君がピアノを弾くのか
野球部の合宿所での
小さな驚き



八木健さんの川柳アート



保親さんの人生万感

海原に浮かぶ孤島の佐渡島

流人の命金山に消ゆ

海鳴りを聞きつ眠れぬ佐渡の宿

流人工夫の悲運を偲び

○人の話は最後まで聞こう

人の話の途中で思いや口をはさむと

真意が分からなくなります。最後まで白紙の心で傾聴しましょう。

道しるべ